

		企業名	一般財団法人 鹿島市民立 生涯学習・文化振興財団	業種	社会教育 文化振興			
URL	https://kashima-able.com/facility							
現在の取組	<p>当財団は、これまでの文化芸術を継承・創造・発信し、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々の文化権を保障し、人々が共に生きる絆を形成し、そのことによって市民自らが、心豊かな生活を実現し、活力ある社会構築に資するよう「市民立」の取組みを強化・支援しています。</p> <p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・文化振興施設は、社会的包摂機能は必然であり、その機能強化が求められています。当財団は、世代、障害、ジェンダー、子供・若者や、高齢者、障がい者、在留外国人等を超えて、すべての人々が助け合い譲り合いながら生涯学習・文化活動を推進する場づくりを行っています。 ・財団(エイブル)利用の促進と市民が主役のエイブル倶楽部の推進 ・まちづくりに貢献するエイブル ・安全・安心で、人にやさしい施設管理と運営 							
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約推進室と連携し SDGsの啓発活動を行い具体的な実践につなげます。 ・年間計画の中で意図的・計画的にSDGs普及啓発の活動に取り組みます。 ・他の企業・各学校と連携して市民全体としてのSDGsの取り組みへとつなげます。 							
関連するゴール								
								
		○	○	○	○	○	○	
								
○	○	○	○	○	○	○	○	○
【企業PR】								
<p>◎ 「いつでも」「誰でも」「何でも」楽しみながら「学び」「教える」ことができる、「市民による市民のための市民の生涯学習」という趣旨に基づき、参加者自らの手による生涯学習、文化活動を推進します。その両輪として、「えいぶる講座」と「えいぶる事業」の充実に努め、エイブル2階の「床の間コーナー」の展示を企画・運営していきます。</p> <p>◎ 障がい者、高齢者、LGBT、子育て世代、在留外国人など、多様な人々が利用しやすく、社会的包摂を念頭に施設、事業の両面で参加しやすい運営を進めています。</p> <p>◎ 他団体のボランティア育成プログラムを研究し、当財団スタッフ以外でも、生涯学習・文化・芸術に興味のある市民が、エイブル倶楽部のサポーターとしてだけでなく、主体的に地元で事業企画、開催ができる人材育成に貢献しています。</p>								